

ピリ辛麺で町おこし!

「豊前オニメン」

辛い!でもおいしい!と評判の「豊前オニメン」。平成28 年に発足した「豊前ご当地グルメ推進委員会」が、上品な 辛さと爽やかな香りが特長の市の特産品「豊前とうがら し」を使って、食から地域を盛り上げようと考案した「シン・ ご当地グルメーです。

豊前オニメンは、①麺料理②豊前とうがらしを使う③ 肉を使うときは鶏肉④汁なし⑤鬼を連想させる赤色に仕 上げるという"鬼のお達し"を満たせば、あとは自由!店舗



鬼のキャラクターは、神楽にちな んだものでインパクト十分!

によって、和・洋・中、さらに はカレー味など、さまざま なオニメンが楽しめます。

提供するお店は現在23 店舗に増え、市内外から 訪れるリピーターも増加。 また、より多くの人にオニ メンを楽しんでもらおうと、 「豊前オニメンのもとだれ (650円)]や「辛らぁ油 (540円)]などの加工品も 開発し、冬には、贈答用に



も使える、麺・もとだれ・辛 らぁ油のセットも発売予定で す。

「豊かな自然と伝統文化が 息づく豊前市に足を運んで、 ぜひ食べ比べを楽しんで!|と 語る大森さん。いずれは各 地のイベントにも参加し、豊 前市の魅力を全国に発信し たいと夢は膨らみます。

オニメンの作り方など詳しくは

豊前オニメン

検索Q

豊前ご当地グルメ推進委員会の委員 長を務める大森和教さん

問 豊前ご当地グルメ推進委員会 **☎**0979-83-2333 ファクス0979-83-2976





飯塚市

旧伊藤伝右衛門邸 秋の企画展「腹心の友、花子と白蓮を語る」 10月7日(木)~11月23日(火・祝)

テレビドラマのモデルにもなった対闘花子と郷貨管準の かりの品々を特別に展示します。

場 旧伊藤伝右衛門邸(飯塚市幸袋300)

止対策を確認し、外出するかどうか判断してください

問 一般社団法人飯塚観光協会 **☎**0948-22-3511

特別展「失野倖一 探求心と技術者の魂」

10月27日(水)~1月30日(日)

現存最古の動く国産乗用車の製作者である矢野氏の業績と思想 を追い、生誕地芦屋との関わりに重点を置いた展示を行います。

- 場 芦屋歴史の里(芦屋町山鹿1200)
- 間 芦屋歴史の里

☎093-222-2555 ファクス093-222-2957

大野城市

秋季特別展 「筑紫の至宝 ~国宝 翰苑の世界~」 11月6日(土)~12月19日(日)

倭国をはじめ中国周辺の国々について書かれた国宝「翰菀 巻 第卅」に関する特別展です。※国宝展示期間 12月7日(火)~19日(日)

- 場 大野城心のふるさと館(大野城市曙町3丁目8-3)
- 間 大野城市心のふるさと館運営課 ☎092-558-5000 ファクス092-558-2207

4 八女市

新春の呈茶

1月1日(土)~3日(月)

三が日に玉露や抹茶を提供します。期間中、お茶を飲ま れた先着50名に粗品をプレゼントします。

- 場 茶の文化館(八女市星野村10816-5)
- 間 茶の文化館

☎0943-52-3003 ファクス0943-52-3002